一般社団法人日本ショッピングセンター協会 2022年冬季定例記者懇談会



Index

- I. 2023年年頭所感
- II. 2022年SC業界の動向
- Ⅲ. 2023年オープン予定のSC等商業施設一覧
- IV. 2023年協会の主な取り組み



1. 2023年 年頭所感

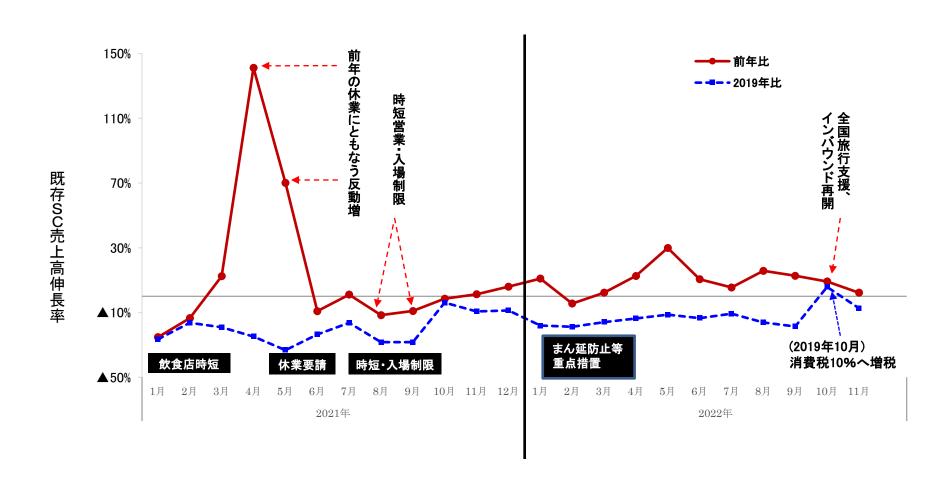
(配布資料2頁目をご覧ください)





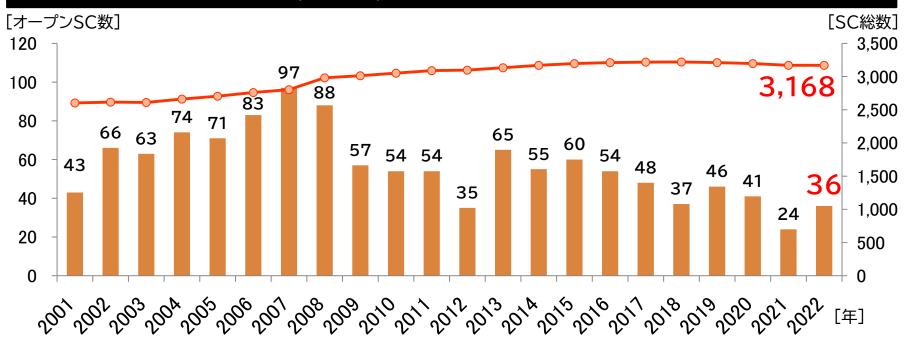
1. SC販売統計調査報告

行動制限緩和によるイベント再開などにより来館者が増え、 売上回復傾向が見られる



2. オープンSCの概要

2022年にオープンしたSC数(速報) は36 前年(24SC)から開業数は1.5倍に増加



2022年末SC総数(速報値)	3,168	
2021年末SC総数	3,169	
オープンSC数	+36	
閉店等	▲ 37	
計	3,168	

2. オープンSCの概要

2022年オープンSCの主な特徴

キーワード:『①行政と連携し、地域の交流拠点に』『②過ごす楽しさの強化』

キーワード①

『行政と連携し、地域の交流拠点に』

地元行政と連携。広場などを設置し、地域の交流拠点としての役割を担う

事例)

イオンタウン旭

(千葉県旭市)



画像提供:イオンタウン㈱

ふかや花園プレミアム・アウトレット (埼玉県深谷市)



画像提供:三菱地所・サイモン㈱

2. オープンSCの概要

2022年オープンSCの主な特徴

キーワード:『①行政と連携し、地域の交流拠点に』『②過ごす楽しさの強化』

キーワード②

『過ごす楽しさの強化』

体験型エンターテインメント機能を充実させ、リアルな場で過ごす楽しさを醸成

事例)

THE OUTLETS KITAKYUSHU

(福岡県北九州市八幡東区)



画像提供:イオンモール(株)

三井ショッピングパーク ららぽーと堺 (大阪府堺市美原区)



3. 2022年SCの取り組み

<3つのキーワード>

- (1) "リアル"へのニーズ
- (2)環境問題への取り組み
- (3)地域・お客様支援



Ⅱ. 2022年SC業界の動向 3. SCの取り組み

(1) "リアル"へのニーズ

2020年初頭からの新型コロナウイルス感染拡大以降、ほぼ行動制限のない初の年となった2022年。顕在化したお客様の"リアル"へのニーズに応えるさまざまな施策がSCで展開されています。

- ①"体験型"集客イベントの復活
- ②コロナ禍を経てのリアルショッピングの進化

事例)モリタウン(東京都昭島市)

従前より地域と連携した多彩な集客イベントに取り組むモリタウン。2022年はハロウィンパレードやアロハカーニバルなど恒例のイベントを3年ぶりに再開した。





画像提供:昭和飛行機都市開発㈱

Ⅱ. 2022年SC業界の動向 3. SCの取り組み

(2)環境問題への取り組み

異常気象による災害が目立ち、 地球温暖化をはじめとする"環境問題"への取り組みの重要性を再認識した2022年。環境問題の解決に向けた取り組みがSCで本格化しています。

- ①"SDGs/サステナビリティ"を体験・実践するイベントが本格化
- ②再生可能エネルギーの活用や環境に配慮した建材・工法での施設づくり

事例)T-FACE(愛知県豊田市)

旧松坂屋豊田店(2021年閉店)が入居していたA館を2022年春にリニューアルオープン。環境にもやさしい地元産材を内装に多用するなど、サステナブルなリニューアルを提案する。





画像提供:豊田まちづくり㈱

Ⅱ. 2022年SC業界の動向 3. SCの取り組み

(3)地域・お客様支援

コロナ禍に加え、ロシアによるウクライナ侵攻など、まさに "VUCA (予測不可能)"な年となった2022年。地域の産業や人々が抱える悩み・課題を少しでも解消し、地域を盛り上げ、元気にしようとするSCの取り組みが盛んになってきています。

- ①お客様のココロもカラダも健康に。"ウェルビーイング"を高める取り組み
- ②地域の産業や人々を支援・応援

事例) イオンモールいわき小名浜、エブリア、ラトブ (福島県いわき市)

コロナ禍で経済的に疲弊した市民といわきの商業を元気づけたいとの想いから、2021年に市内の3SCといわき商工会議所が連携して「いわきALE笑顔応援プロジェクト」を立ち上げた。2年目となった今年は、地域の事業者の販路拡大を支援する支え合いマルシェや、学生によるフラダンスなどを開催した。





画像提供:いわき商工会議所

4. 令和5年度税制等改正要望

「社会課題に対する取り組み」や「人手不足対策」への支援等を要望

ウィズコロナ時代の持続的成長や社会課題への解決に未来志向で取り組むSC業界への公的支援強化や、人手不足対策への支援を柱とする全11の項目を要望した。

①社会課題に対する取り組みへの支援等

- ○カーボンニュートラル等の環境対策に対する取り組み強化に係る支援
- ○ディベロッパーやテナントでもDXを推進できるようにするためのDX投資 促進税制等の延長と拡大
- ○地域の社会インフラ、防災拠点としての整備を進めるための災害対策に関する支援

②人手不足対策への支援等

- ○パート従業員の非課税限度額(103万円)の引き上げ
- ○外国人労働者の受け入れ要件緩和
- ○企業主導型保育事業に係る支援の延長

III. 2023年オープン予定の S C 等商業施設一覧



Ⅲ. 2023年オープン予定のSC等商業施設一覧

2023年のオープン予定は32施設。東京、大阪がもっとも多く4施設



当協会は、2023年に創立50周年を迎えます

<協会創立50周年事業テーマ>

これまでの50年を振り返り、新たな50年を創造する

1. SCビジネスフェア2023

50周年 創立50周年記念大会として開催

2. チャレンジピッチ2023 ~NEXT SC~

50周年 新規事業提案コンテストを"初"開催

3. 第28回SC接客ロールプレイングコンテスト

50周年 「協会創立50周年記念特別賞」を新設

4. SC経営士会&支部「未来のSC像」研究セミナー

50周年 研究とその成果発表を兼ねたセミナーを全国で展開

5. 第9回日本SC大賞・第7回地域貢献大賞

50周年 「経済産業省 商務・サービス審議官賞」「国土交通省都市局長賞」 を新たに授与

1. SCビジネスフェア2023



協会創立50周年記念大会 「持続可能なSCへの挑戦」をテーマにセミナーを充実

◆開催日:2023年1月25日(水)◆場所:パシフィコ横浜 アネックスホール

【1】特別記念対談

「三井不動産の持続可能な まちづくりと商業施設の役割」



三井不動産㈱ 代表取締役社長 菰田 正信 氏



聞き手 関西大学 政策創造学部 教授 **白石 真澄 氏**

[2]講演

①「ZOZOのOMO戦略」



㈱ZOZO ブランドソリューション本部 本部長 兼 想像戦略部 室長 **風間 昭男 氏**

②「Makuake流 『顧客体験価値』の作り方 ~リアル×オンライン~」



(株マクアケ キュレーター本部 執行役員 **松岡 宏治 氏**

【3】パネルディスカッション

「有力テナントから NEXT SCへの提言」



パネリスト ㈱アダストリア 代表取締役社長 木村 治氏



パネリスト (株)ユナイテッドアローズ 代表取締役 社長執行役員CEO **松崎 善則 氏**



コーディネーター 繊研新聞社 取締役編集局長 矢野 剛 氏

2. チャレンジピッチ2023 ~NEXT SC~ 50周年

ショッピングセンターの未来を創造する 新規事業提案コンテスト

〜協会創立50周年を記念して初開催〜

チャレンジピッチとは SCにおける新たなビジネスプランを競うコンテスト

〇テーマ : ①新商品・新業態 ~新たな価値を提供する売場提案~

②新マーケティング・新サービス ~買い物利便性向上につながる提案~

③ディベロッパービジネスの革新 ~SC運営のイノベーション提案~

○応募総数:53件

○選考委員:SC業界をリードするSC経営士やベンチャー起業家の方々

〇決勝戦 : 1チーム10分(プレゼン5分+質疑5分)のピッチを実施

「新たな価値創出」「顧客課題」「実現性」に加え、

プランを実現できるチームであるかを審査基準とし、最優秀チームを決定

~決勝戦概要~

◆期 日:2023年1月26日休) 14:30~18:00

場:パシフィコ横浜 展示ホール内 プレゼンテーション A 会場 ◆会

◆表 彰:最優秀賞のほか優秀賞を予定

◆インセンティブ:最優秀賞 50万円

SCビジネスフェア2024出展権利

2. チャレンジピッチ2023 ~NEXT SC~ 50周年

決勝戦では、一次選考を通過した11チームが 熱い思い込めたピッチを繰り広げます

~決勝戦出場者~

ネイス(株)



NETS

子ども達のサードプレイス を創る新提案

Terra Motors(株)



EV充電インフラ Terra Charge JR西日本SC開発㈱



生活者に寄り添う お悩み解決ショップ

ZOOO REWARDS(株)



街がもっと楽しくなる 新しいSCの世界

SAKAI FR



高齢者向け出前型 トレーニングスタジオ 「モバトレ」

早稲田大学 ビジネススクール不動産部



MRコンテンツ提供サービス

2. チャレンジピッチ2023 ~NEXT SC~ 50周年

決勝戦では、一次選考を通過した11チームが 熱い思い込めたピッチを繰り広げます

~決勝戦出場者~

株丸井



(株)HataLuck and Person



(株)grow&partners

あするし

「小売の民主化| テナントにとっての 最高の出店体験をDXで実現 SC・商業施設に特化した 施設マネジメントアプリ |はたLuck®|

「あすいく」で安心託児 ママもゆっくり 試着ができる!

New Commerce Ventures(株)



東日本旅客鉄道㈱



SCの未来創造に向けた 梁山泊プロジェクト

お客さまから接客スタッフ へのポジティブな声で ES・CS・売上向上を実現

3. 第28回SC接客ロールプレイングコンテスト

第28回 SC接客ロールプレイングコンテスト支部大会



3年ぶりの有観客開催!

♦参加者数815名♦



全国各地で熱戦が繰り広げられました!







3. 第28回SC接客ロールプレイングコンテスト 第28回 SC接客ロールプレイングコンテスト 全国大会

前回大会の様子(大賞受賞者)



3. 第28回SC接客ロールプレイングコンテスト

第28回 SC接客ロールプレイングコンテスト 全国大会

8支部大会(予選会)を勝ち抜いた28名が、

パシフィコ横浜を舞台に、接客スキルを競います。



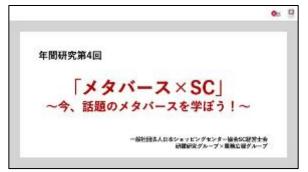
50周年「協会創立50周年記念特別賞」を新設

4.SC経営士会&支部「未来のSC像」研究セミナー(

50周年

SCの未来像についての研究とその成果発表を兼ねた セミナーを全国へ展開

研鑽・研究グループによる年間研究「ショッピングセンターの未来像」







研究概要発表 + 支部でのパネルディスカッションを組み合わせたセミナー展開





第一部ではSC経営士会によるセミナーを行い 年間研究の概要を発表



第二部では第一部を受けた上で支部による <u>パネルディ</u>スカッションを行い深堀を行う

5. 第9回日本SC大賞・第7回地域貢献大賞

最終ノミネートSCを選出し、2023年4月下旬に各賞を発表!

日本SC大賞とは

(2004年創設)

今後のSCのあり方や社会的役割を示唆するSCを顕彰することによって、SC業界の一層の発展に寄与することを目的に創設

50周年 金賞(大賞)受賞SCには「経済産業省 商務・サービス審議官賞」を授与

地域貢献大賞とは

(2008年創設)

当協会が策定した地域貢献ガイドラインを基に、地域活性化に取り組み、 地域のコミュニティの核として地域住民の生活に欠かせない地位を築い ているSCを顕彰する目的に創設。

50周年 特に優れたまちづくりに貢献しているSCには「**国土交通省都市局長賞**」を授与

<選考スケジュール>

募集期間 : 2022年7月1日 (金) ~8月3 (水)

支部ノミネート : 2022年9月~11月末/全国7支部にてノミネート SC選出

第一次審査 : 2022年12月23日/選考委員会にて最終ノミネートSCを選出

各賞決定・発表:2023年4月下旬

質疑応答

※会社名、お名前、ご質問の順にお願い致します



ご参加いただき ありがとうございました

※本日の内容を記事にしていただいた場合は、 協会事務局まで掲載紙・誌をお送りください。



JCSC ー般社団法人 日本ショッピングセンター協会